

THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace

真心の行動・慈愛の奉仕・平和に挺身
1995～96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンRI会長

●本日の例会

8月25日／第429回例会

■卓話 「オペラはこうして作られる」

(有)ニューオペラプロダクション 杉 理 一 氏

●先週報告

8月18日／第428回例会

■ビュッフェスタイル例会のため卓話はありませんでした。

■青少年交換委員会報告 (佐藤カウンセラー)

94年派遣青少年交換学生の清家純さんが一年間のアメリカ留学を終えて無事8月11日帰国いたしました。～清家純さんより帰国のご挨拶がありました。

■青少年交換委員会報告 (宮本委員長)

①青少年交換学生・Miss RACHEL E. BLASERが本日(NW-7 成田16:35)来日します。

②96年青少年交換派遣候補学生・塩屋未来さんがお見えになりましたのでご紹介いたします。本日はお出頂けませんでした。もう一人候補学生都築麻衣子さんがおります。宜しくお願いします。(詳細後記参照)

■出席委員会報告 (吉岡委員長) 7月出席率について

新年度スタートの7月は、最近にない低出席率86%であった。今年度は94%を目指しているので、皆様方のメイクアップを含めた出席率の向上に御協力お願い致します。(メイクアップ有効期間が前後7日以内から14日以内に変更されメイクアップしやすくなりました。)

■社会奉仕委員会報告 (入沢委員長)

泉の家より依頼のチャリティ映画鑑賞券20枚会員の皆様に購入いただきました。

■慶事披露●お誕生日祝／相澤成憲君(8月19日)、柴田尚毅君(8月21日)

■出席報告●会員71名・出席50名・欠席21名(出席規定免除者3名)

ビジター(3名・敬称略)／覚本孝二(浦和東)、堀川武夫(東京紀尾井町)、立石信義(東京南)

ゲスト(2名・敬称略)／清家 純(派遣青少年交換学生)、塩屋未来(派遣候補学生)

◆96年青少年交換派遣候補学生の紹介

●塩屋未来さん

塩屋未来さんは、当クラブが長年にわたり社会奉仕活動でお世話になっております財アイメイト協会塩屋賢一理事長のお孫さんです。現在、光塩女子学院高等科1年に在学中です。好きな教科は歴史、英語、体育、そして趣味とスポーツは、水泳、音楽鑑賞、スポーツ観戦と更にクラブ活動では演劇部に所属し、大変積極的でバランスのとれたお嬢さんです。

派遣学生志望の動機は過去2回のアメリカでのホームステイの体験から、もっと違う文化に触れ見聞を広めていきたい、又、外国語の勉強を重ね、日本と外国の文化交流に役立ちたい、そして将来は国連職員のような色々な国の人と交流のもてるような仕事をしていきたいと願っている塩屋さんです。

派遣先できっと素晴らしい親善大使としても活躍されることと思います。

(カウンセラー 梶内滋男会員)

●都築麻衣子さん

都築麻衣子さんは青山学院高等部の一年生です。好きな教科は英語、政治経済、歴史、又、趣味とスポーツは、スキー、バレーボール、ピアノ。更に乗馬が得意で馬術部で活躍している活発なお嬢さんです。

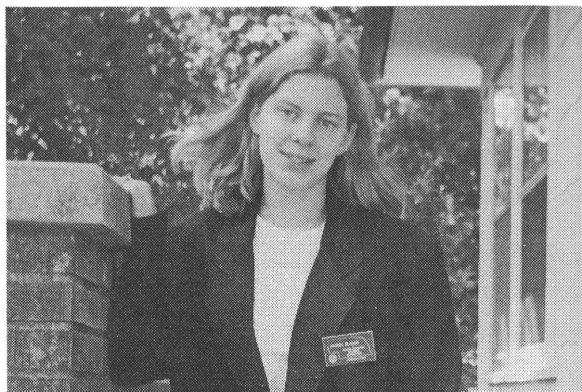
彼女が派遣学生を志望した動機は次の通りです。
“私は6年生の時、世界各国の子供が集まるキャンプに参加し、殆ど言葉が通じなかったにも拘らずとても良い経験をしました。外国の人や習慣、文化を知るのとはとても興味深く、それは同時に日本の良い所、悪い所に気づく良い機会でした。今回は与えられた1年間を生かし、異国を知り、日本を伝え相互理解を深める役に立ちたい。”

将来は国際関係の仕事につき世界の平和に貢献したいとの抱負を持つ都築さん、頑張ってください。

(カウンセラー 宮本正祥会員)

● 95年 8 月来日青少年交換学生・Miss RACHEL E. BLASERを迎えて

青少年交換委員長 宮本 正 祥



Miss RACHEL E. BLASER

「成田空港から佐藤さんの家に着くまでに木はどのくらいありますか？」レイチェルからホームステイを引受けていただいた佐藤会員に届いた最初の手紙です。ネブラスカの小さな町、ウエインから来る彼女には東京周辺の環境は想像もつかぬ事でしょう。

現在渡米しているカウンセラーの渡部会員からは次のようなFAXが届きました。「こちらで、15～6才の女の子を注意していますが、体は大きいけれど、ある意味では同年令の日本の女子より、もっと幼い感じです。特に、田舎から来るだけに私達の責任は本当に大きいと思います。」

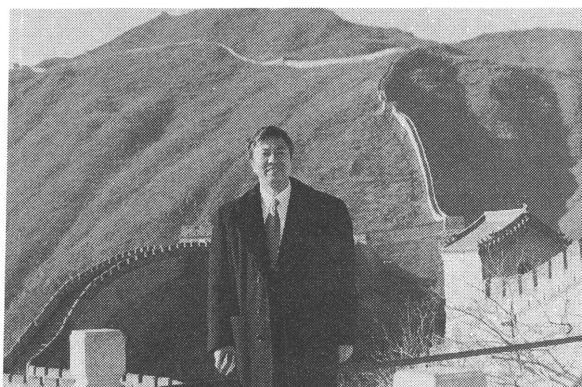
7月22日には佐藤会員と私で地区のホストクラブ会議に出席しました。ロータリーにおける青少年交換プログラムの重要性の説明と共に、交換学生は地区やホストファミリーが受入れるのではなく、クラブ全体で受入れるのであると言う事をクラブ会員が認

識する事が、このプログラムを成功させるのに不可欠との話がありました。

レイチェルが一年間、新南ロータリークラブの受入学生として、会員皆さんの暖い歓迎と友情の下に、成長し、日本への親近感と理解を深め、そして良い思い出をつくって帰国する事を祈ってやみません。レイチェルと積極的に接触して下さい。昨年のテーマ、BE A FRIENDを本年度全員で実行に移しましょう。

■新会員からのメッセージ

●清原元輔



中国、北京郊外万里の長城にて

四分一勝様と青野信次様のご推薦により、妻の誕生日の本年2月10日に入会させていただきました。3月には、第2750地区大会に夫婦で参加させていただき、組織のすばらしさに感銘を受けました。4月には火曜会で有意義なお話を聞き、5月には、地区協議会へも出席させていただきました。

私が東京新南ロータリークラブへの入会を考えたのは馬場一廣前会長をはじめ会員の皆様の暖かさを感じたからです。ロータリー標語「友達になろう」はとても好きな言葉です。できるだけ多くのロータリアンとお知り合いになり、人生をより充実したものにしたいと思っています。

入会した時に渡された、ロータリーの綱領とか、ロータリーの手引き等を読んできましたが、とても多くのことが書いてあり、一度では読み通せません。そして、会合に出てそれぞれの専門用語を聞いた時に、いただいた資料を読み返して、勉強しています。

入会したては、期待と不安な気持ちで、例会に出席しています。最初は、四分一さんと青野さんの姿を目で追いかけています。そんなときに、関征春前親睦活動委員長から、受付のお手伝いをといわれました。青色のたすきを掛けさせられ、入り口で挨拶をします。この時、皆様のお仲間に入れたのだなあ実感した次第です。新人とはこんな些細なことで感激するのです。そしてこのような暖かい心遣いを下さる会員の皆様に接するたびに、私も「そうありがたい」と決意するこの頃です。今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ニコニコBOX

順不同、敬称略
8月18日/18件 64,000円
95～96年度累計 306,000円
多額のご寄付を有り難う
ございました。

佐藤定宏(2件)、宮本正祥、関 征春、谷村義雄、松原秋夫、鈴木重徳、岩瀬秀郎、梶内滋男、後藤信夫、小湊雅亮、柴藤清三郎、高須康有、山川政樹、武下 朗、廣瀬哲久、福田恭三、河原勢自紙面の都合でコメントは省略させていただきました。

●お知らせ

- ・ロータリーレート変更 9月1日より\$1=¥88(現行¥84)
- ・95年7月1日から、「国際ロータリー日本支局」は「国際ロータリー日本サービス・センター」と名称変更されました。

●次週予告

9月1日/第429例会

■卓話予定「阪神大震災の証言」

(株)旭通信社監査役 石原 健一 氏

東京新南ロータリークラブ

会長：山川政樹 副会長：柴藤清三郎 幹事：関 征春

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、吉岡 琢磨、大村 富俊(編集担当順)